

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	小口 幸成	学 位	工学博士
担当授業科目	先端機械工学特論		

1 経歴，学会及び社会における活動等

				職 歴	
昭和	44	4	1	日本学術振興会奨励研究員	
	45	3	31		
昭和	45	4	1	慶應義塾大学（工学部機械工学科）助手	
	50	3	31		
昭和	50	4	1	慶應義塾大学（工学部機械工学科）専任講師	
	51	3	31		
昭和	51	4	1	幾徳工業大学（現，神奈川工科大学）（工学部機械工学科）助教授	
	58	3	31		
昭和 平成	58	4	1	幾徳工業大学（現，神奈川工科大学） 教授	
	17	3	31		
平成	1	4	1	神奈川工科大学大学院 工学研究科 教授（兼務）	
	17	3	31		
平成	4	1	25	学校法人鷗友学園 評議員（非常勤）	
	7	3	31		
平成	7	4	1	学校法人鷗友学園 理事（非常勤）	
	14	3	31		
平成	10	4	1	学校法人幾徳学園 評議員（兼務）	
	14	3	31		
平成	15	4	1	学校法人鷗友学園 理事長（現在に至る）	

昭和 48. 9～平成 21. 9：国際水・蒸気性質協会 日本代表

平成 7. 2～10. 1：日本機械学会 関東支部 神奈川ブロック商議員・幹事・ブロック長

平成 7. 4～27. 3：高圧ガス保安協会 高圧ガス試験委員会第 3 分科会 委員・主査（国家試験問題作成・採点委員会）

平成 11. 5～15. 4：日本冷凍空調学会 常務理事

平成 15. 4～16. 3：日本熱物性学会 会長

平成 15. 8～18. 3：日本学術振興会科学研究費委員会専門委員・特別研究員等
審査会専門委員・国際事業委員会書面審査員

平成 18. 8～23. 9：日本学術会議 第 20 期，第 21 期の連携会員

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
① 詳解 機械工学演習	共 著	共立出版	1986.10	
②代替フロン類の熱物性－HFC-134a および HCFC-123－	共 著	日本冷凍協会・日本フロン協会（共同出版）	1991.5	
③BASIC による図形科学入門	共 著	朝倉書店	1992.12	
④1999 日本機械学会 蒸気表	共 著	日本機械学会	1999.11	
⑤機械工学テキストシリーズ 2「熱力学」	共 著	朝倉書店	2006.3	
⑥理工系パソコン工房第 3 版	共 著	照晃堂	2008.3	
⑦新編 熱物性ハンドブック	共 著	養賢堂	2008.3	
⑧機械工学テキストシリーズ 3「動力発生学」	共 著	朝倉書店	2013.5	

3 学術論文等

学術論文の名称	単独・共同の別	発表雑誌等名	発行年月日	備考
①An Experimental Study of the $pVTx$ Prop. for Binary Mix. of HFC-32 and HFC-125 from 258 to 354 K at Pres. up to 16.9 MPa	共同	Intern. J. of Thermo-phys.	2005.6	
②An Experimental Study of the $pVTx$ Prop. for Aqueous Sol. of Ammonia Focusing on the Max. Density Region	共同	Intern. J. of Thermo-phys.	2005.6	
③R134a/ポリオールエステル油混合系の低油濃度域における粘性率	共同	日本冷凍空調学会論文集	2006.3	
④R 134a/ポリアルキレングリコール油系の粘性率	共同	日本冷凍空調学会論文集	2007.4	
⑤Effect of Oils on Kinematic Viscosity of R134a	共同	Proc. of 5th Asian Conf. on Refrigeration and Air-conditioning	2010.6	
⑥ジェットアシスト付き過給機の評価試験	共同	日本マリンエンジニアリング学会誌	2014.5	

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
①純物質流体の気液境界面の挙動について	単独	第32回日本熱物性シンポジウム	2011.11	
②工学系初年次教育への提案	単独	2012年度日本工学教育協会第60回年次大会	2012.8	
③流体の気液境界面の挙動について、第1報 水およびR410Aを例として	単独	第33回日本熱物性シンポジウム	2012.10	
④女性エンジニア育成のための社会環境	単独	研究・技術計画学会第27回年次学術大会	2012.10	
⑤アンモニア水溶液の熱力学性質に関する研究、第1報 実測値に基づく特徴的な性質	単独	第34回日本熱物性シンポジウム	2013.11	
⑥アンモニア水溶液の熱力学性質に関する研究、第2報 温度と圧力を独立変数とした水の状態式の開発	単独	第35回日本熱物性シンポジウム	2014.11	
⑦関東工学教育協会の産学協議会活動報告—2008年～2004年の活動概要—	共同	2015年度日本工学教育協会第63回年次大会	2015.8	
⑧アンモニア水溶液の熱力学性質に関する研究、第3報 温度と圧力を独立変数とした水の状態式の開発	単独	第36回日本熱物性シンポジウム	2015.10	